

おおくら

★市民センターだより★

平成24年3月15日発行

第 16 号

大倉地区市民センター

Tel/ FAX 0237-55-2417

第17回『大倉ふる里まつり』 『大倉地域文化作品展』特集号

二月十二日(日)に第十七回大倉ふる里まつりが、大倉小学校体育館と大倉地区市民センターを会場に開催されました。

今年は平成十八年以來の豪雪に見舞われましたが、当日は朝方から若干の降雪があったものの天候も回復し、多くの地域の皆さまよりご参加をいただきました。

この度の大倉ふる里まつり開催にあたり、昨年末よりご準備・ご協力いただきました各地区の役員並びに各種団体の役員の皆さま、大倉小学校の職員の皆さま、そしてご来場いただきました地域の皆さま、誠にありがとうございました。

総合成績

優勝	行川	第4位	林崎
準優勝	大上	第5位	新山
第3位	中沢	第6位	金谷
		第7位	南原

総合成績は、九月の「グランドゴルフ大会」、十一月の「エアバレー大会」、二月の大倉ふる里まつりでの「シャッフルボード大会」、「輪投げ大会」、「ふる里カルタ大会」の

地区名	クラブゴルフ大会	エアバレー大会	シャッフルボード大会	輪投げ大会	ふる里カルタ大会	総合得点	
						順位	得点
大上	優勝	5位	4位	優勝	準優勝	準優勝	13
林崎	3位	準優勝	3位	3位	6位	4位	17
金谷	5位	6位	6位	5位	4位	6位	26
行川	4位	優勝	準優勝	準優勝	優勝	優勝	10
中沢	準優勝	3位	優勝	4位	3位	3位	13
新山	7位	4位	4位	6位	5位	5位	26
南原	6位	7位	不参加	不参加	7位	7位	—

五種目での総合得点順です。
同得点の場合には、上位順位数により判断しています。

「シャッフルボード大会」

地区対抗の部には、各地区からの出場のほか、大倉小学校職員チームを加えた十四チームが出場、フリーの部には十一チームが出場し、地区対抗の部では頑張るべ中沢チーム、フリーの部では金谷Eチームがそれぞれ優勝を果たしました。

地区対抗の部

優勝 頑張るべ中沢

準優勝 行川 B

第3位 林崎 A

フリーの部

優勝 金谷 E

準優勝 金谷 D

第3位 行川 E



「輪投げ大会」

団体の部には、各地区から選ばれた先鋭の9チームと個人、総勢125名が出場し親睦を深めました。

団体の部

優勝 大上 A

準優勝 行川 A

第3位 林崎 A

個人の部

優勝 菊地秋子(林崎)

準優勝 鈴木 豊(行川)

第3位 土田 満(大上)

パーフェクト賞

桜井シゲ子(行川)

菊地秋子 (林崎)

早坂ミヨ子(金谷)

土田 満 (大上)

鈴木 豊 (行川)

(敬称略)



「ふる里カルタ大会」

今年のふる里カルタは上
学年・下学年・一般に分か
れた大カルタから始まり、
恒例の団体の部で団体・個
人部門が競われました。

豪雪の影響で、シャッフ
ルボード・輪投げとも不参
加となってしまう南原地
区ですが、団体の部には急
ぎょ地区の子供達と一緒に
大倉小学校の先生たちが南
原チームを組んで参加して
くださいました。

団体の部

- 優勝 行川
- 準優勝 大上
- 第3位 中沢

個人の部

- 優勝 大類彩姫(金谷)
- 準優勝 金子陽生(大上)
- 第3位 安孫子大地(行川)

大カルタ下学年の部

- 優勝 金子そら(大上)
- 準優勝 安達一矢(金谷)
- 第3位 齋藤優太(大上)

大カルタ上学年の部

- 優勝 金子陽生(大上)
- 準優勝 鈴木ひろ(中沢)
- 第3位 井上千広(中沢)

大カルタ一般の部

- 優勝 林 葵 (林崎)
- 準優勝 笹原心遥(中沢)
- 第3位 齋藤るみ子(新山)

(敬称略)



「ふる里まつり スナップ」



ご参加いただいた地域の皆さん ありがとうございます。

『大倉地域文化作品展』

大倉ふる里まつりに合わせ、大倉地区市民センターにおいて活動しているサークル・フットサークル・俳句の会の方々や、地域の皆さまの絵画や写真など、日頃の作品を一堂に会して展示を行いました。

また、ふる里まつりにおいては、地域の方々の踊りや歌を皆さんに楽しんでいただきました。



大倉地区婦人会総会・

炊き出し訓練・日赤応急処置講習会

大倉地区婦人会では、3月4日(日)に平成二十三年度総会を行い、今年度の活動報告等を行いました。総会終了後、昨年の東日本大震災から一年を経過するのを機に、災害の教訓を忘れないよう、日本赤十字山形支部 金光佳子氏の指導のもと、アイラップを使用した炊き出しの方法や、三角巾を使った応急処置講習会を行いました。



東日本大震災に学ぶ

大倉地域元気な街づくり協議会

未曾有の東日本大震災から一年が経過し、このような災害では、いかに地域内の連携が必要か、また備えが必要かを学びました。

大倉地域街づくり協議会では、震災後、地域の皆さまの安全安心を確保するため、収容避難所となる大倉小学校校体育館に毛布や断熱マット等を確保、一時避難場所となる各地区公民館等に非常用発電機の配備や、地域支え合い活動拠点整備事業補助金を活用した大倉地域内無線の導入などを行ってきました。

しかし、これで安心ではなく、日頃から災害時にはどのような行動をすれば良いか、ご家庭でもう一度ご確認ください。

「おおくら 市民センターだより」には、各種お知らせなど、いろいろな情報を掲載します。地域の皆さまからの情報をお待ちしています。